

令和5年度地域づくり加速化事業市町村支援に係る報告会

# 関東信越厚生局における 令和5年度地域づくり加速化事業について

令和6年3月8日

関東信越厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課

# 本日の説明

- 1 令和5年度 支援自治体
- 2 令和5年度 関東信越厚生局 専門アドバイザー
- 3 令和5年度 支援自治体別担当アドバイザー
- 4 チーム支援
- 5 令和5年度 現地支援の議事の例
- 6 令和6年度 地域づくり加速化事業について
- 7 最後に

## 厚生局主導型（5県5自治体）

自治体（市町）	県
水戸市	茨城県
宇都宮市	栃木県
みなかみ町	群馬県
川越市	埼玉県
新発田市	新潟県

## （参考）老健局主導型（当局管内分）

プッシュ型	自治体（町）	県
上限超過型	壬生町	栃木県
フォローアップ型	富士川町	山梨県

# 令和5年度 関東信越厚生局 専門アドバイザー（有識者）

川越 雅弘	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 兼 研究開発センター 教授
畑山 浩志	洲本市役所 健康福祉部 介護福祉課 長寿支援係 理学療法士 生活支援コーディネーター
服部 真治	（一財）医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長（企画推進担当） 研究部 主席研究員
山田 実	筑波大学 人間系 教授
鶴山 芳子	公益財団法人 さわやか福祉財団
岡野 貴代	
浅野 有子	一般社団法人 日本介護支援専門員協会
幡野 敏彦	

（敬称略）

# 令和5年度 支援自治体別担当アドバイザー

支援自治体	支援テーマ	担当アドバイザー
水戸市 (茨城県)	短期集中予防サービス 通いの場	服部 真治 山田 実
宇都宮市 (栃木県)	介護予防ケアマネジメント 短期集中予防サービス 通いの場	山田 実 浅野 有子
みなかみ町 (群馬県)	通いの場	畑山 浩志 川越 雅弘
川越市 (埼玉県)	地域ケア会議	川越 雅弘 幡野 敏彦 岡野 貴代
新発田市 (新潟県)	短期集中予防サービス 生活支援体制整備事業	服部 真治 鶴山 芳子

**アドバイザー、都道府県、厚生(支)局が支援チームを構成し、一体となって市町村支援を行います**

自治体の事業構築や課題解決に向けて、

- アドバイザー：専門的・具体的な内容について助言・支援を行っていただきます
- 都道府県：支援自治体に近い立場での相談役・助言役として参画していただきます
- 厚生(支)局：全体的な視点から、伴走的支援が円滑に進むよう連絡・調整等を行います

**支援チーム内で分担をして、支援自治体の事業の目指す姿や目的に合わせて伴走的支援を実施します**

# 令和5年度 現地支援の議事の例

自治体	第1回目支援		第2回目支援		第3回目支援	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
例1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加速化事業説明（厚生局）</li> <li>・市の現状及び課題、今後目指す姿について（市）</li> <li>・AD講話</li> <li>・意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の状況と課題の共有</li> <li>・意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的説明（市）</li> <li>・AD①助言</li> <li>・取組の現状と課題（市）</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨説明（市）</li> <li>・AD②講話</li> <li>・模擬地域ケア会議（ファシリテータ：AD）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨説明（市）</li> <li>・AD講義</li> <li>・意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨説明（市）</li> <li>・模擬地域ケア会議（ファシリテータ：市）</li> </ul>
	庁内関係課、支援センター		庁内関係課、支援センター		庁内関係課、支援センター、社協、リハ協会	
例2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加速化事業説明（厚生局）</li> <li>・市の現状と課題（市）</li> <li>・意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AD①講義</li> <li>・AD②講義</li> <li>・ディスカッション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AD①講義</li> <li>・ディスカッション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨説明（市）</li> <li>・AD②講義</li> <li>・ディスカッション</li> </ul>	<small>（サービスC事業従事者研修兼介護保険事業所従事者研修会）</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション（市）</li> <li>・AD①講演</li> <li>・ディスカッション/グループワーク</li> </ul>	<small>（生活支援体制整備部会）</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AD②講義</li> <li>・市の目指す姿（市）</li> <li>・活動報告</li> <li>・協議（グループワーク）</li> </ul>
	庁内関係課、支援センター、社協、SC		庁内関係課、支援センター、社協		居宅介護支援事業所他研修会対象従事者	部会員
例3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加速化事業説明（厚生局）</li> <li>・市の現状と課題について（市）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション、共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換/発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション</li> </ul>	
	支援センター、病院関係者（リハ職）		支援センター、社協、病院関係者（リハ職）、社福法人関係者（リハ職）、SC	支援センター、病院関係者（リハ職）、社福法人関係者（リハ職）	支援センター、病院関係者（リハ職）、社福法人関係者（リハ職）	—

※各例の下段は支援自治体の担当課以外の参加者の例示

# 令和6年度 地域づくり加速化事業について

拡充

## 地域づくり加速化事業

老健局認知症施策・地域介護推進課  
(内線3982)

### 1 事業の目的

令和6年度当初予算案 89百万円 (1.0億円) ※()内は前年度当初予算額

- 団塊世代(1947~1949年生)が全員75歳以上を迎える2025年に向けて地域包括ケアシステムの構築を図るため、市町村の地域づくり促進のための支援パターンに応じた支援パッケージを活用し、①有識者による市町村向け研修(全国・ブロック別)や②個別協議を実施しているなど総合事業の実施に課題を抱える市町村への伴走的支援の実施等を行ってきたところ。
- 令和6年度においては、引き続き伴走的支援の実施を図りつつ、以下の内容の充実を図る。
  - ①今後、こうした伴走的支援を地域に根差した形で展開していくため、引き続き、全国8か所の地方厚生(支)局主導による支援を行うとともに地域で活動するアドバイザーを養成するなど、**地域レベルでの取組を一層促進**していく。
  - ②また、令和4年12月の介護保険部会意見書で、第9期計画期間を通じて総合事業の充実に集中的に取り組むことが適当であり、その際、地域の受け皿整備のため、生活支援体制整備事業を一層促進することとされていることを踏まえ、第9期を見据え、**生活支援体制整備事業を更に促進するためのプラットフォームの構築(全国シンポジウムの開催含む)**を図る。

### 2 事業の概要・スキーム

1. **地域包括ケアの推進を図るため、以下の事業により市町村を支援する。**
  - ① **地方厚生(支)局主導による支援パッケージを活用した伴走的支援の実施(全国24か所)**  
・地方厚生(支)局・都道府県と連携し、市町村を支援する地域の有識者・実践者の支援スキル向上に資する研修を併せて実施【拡充】
  - ② **自治体向け研修の実施(各地方厚生(支)局ブロックごと)**
  - ③ **支援パッケージ(注)の改訂など地域づくりに資するツールの充実**  
(注)市町村等が地域包括ケアを進める際に生じる様々な課題を解決するための実施方法やポイントをまとめたもの。
2. **全国の生活支援コーディネーターや協議体等がつながるためのプラットフォーム(PF)を構築【新規】**

<事業イメージ>



### 3 実施主体等

【実施主体】  
● 国から民間事業者へ委託



【補助率】  
● 国10/10

(実績)  
令和4年度伴走支援を行った自治体 24自治体



## 貴自治体の外から、支援チームの伴走的支援を受ける地域づくり 加速化事業の機会を積極的・効果的にご活用ください

- 支援は、意見交換、相談支援、講話・研修会等を自治体のニーズに応じて実施いたします
- 伴走的支援の間は、現地支援・mtg以外の時間であっても、当局をはじめとした支援チームに、いつでも相談していただきながら、支援の内容や方向性を検討していただくことができます
- これまでに集まるのが難しかった庁内外の関係者との意見交換の場として、庁内連携や様々な事業関係者と意識合わせを行える機会にしていただくことができます